

次期 琵琶湖レジャー利用適正化基本計画（骨子案）について

1 趣 旨

本計画は、琵琶湖におけるレジャー活動に伴う環境への負荷の低減に関する施策の総合的な推進を図るための計画であり、現計画の計画期間が平成27年度までとなっていることから、計画期間の満了に伴い、近年の状況変化等も踏まえ、内容を見直すものです。

2 計画の位置づけ

本計画は、滋賀県琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例第6条に基づき策定される琵琶湖におけるレジャー利用の適正化のための指針です。

3 計画期間

平成28年度（2016年度）～平成32年度（2020年度）までの5年間とします。

4 スケジュール

平成27年度

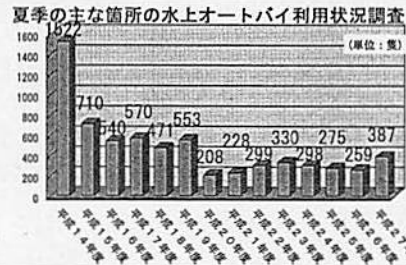
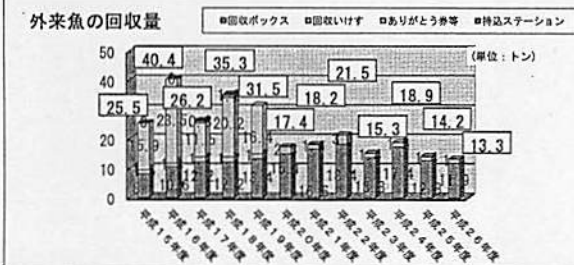
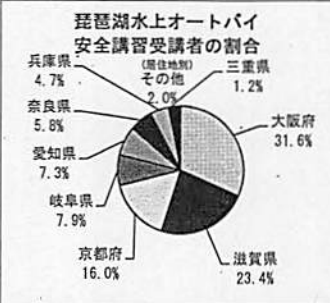
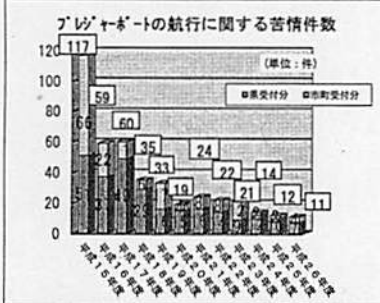
- 6月 県議会常任委員会報告（策定が予定されている計画等）
- 9月 琵琶湖レジャー利用適正化審議会開催（諮問）
- 10月 県議会常任委員会報告（骨子案）
- 10月 琵琶湖レジャー利用適正化審議会開催（答申案）
- 11月 琵琶湖レジャー利用適正化審議会開催（答申）
- 12月 県議会常任委員会報告（原案、県民政策コメントの実施）
- 12月～1月 県民政策コメントの実施
- 3月 県議会常任委員会報告（県民政策コメントの結果、計画案）
- 3月 策定・公表

次期 琵琶湖レジャー利用適正化基本計画（骨子案）

第1 基本的な考え方

- 1 計画改定の趣旨 : 現計画の計画期間が平成27年度までとなっていることから、計画期間の満了に伴い、近年の状況変化等も踏まえ、内容を見直すものです。
- 2 計画の位置づけ : 基本計画は、「滋賀県琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例」第6条に基づき策定される琵琶湖におけるレジャー利用の適正化のための指針です。
- 3 計画期間 : 計画期間は、平成28年度（2016年度）から平成32年度（2020年度）までの5年間とします。

第2 琵琶湖におけるレジャー利用の現状



第3 琵琶湖におけるレジャー活動の長期的な目標

- 1 琵琶湖におけるレジャー利用のあり方
 - 琵琶湖の環境にできる限り負荷がかからず、次世代に継承できるような利用であること
 - 地域住民の生活と生業にできる限り支障を及ぼさない利用であること
 - 琵琶湖の有する豊かで安らぎを与える素晴らしい価値を理解した上での利用であること

2 基本理念

琵琶湖と人との共生（琵琶湖を健全な姿で次の世代に継承します。）

3 計画の目標

琵琶湖と共生するレジャースタイルの確立

第4 施策の基本方針

- 1 琵琶湖のレジャー利用に伴う環境負荷の低減を目指します。
- 2 琵琶湖において、秩序ある適正なレジャー活動を推進します。
- 3 広報広聴活動や調査研究など施策を多面的・総合的に推進します。

第5 施策展開の基本方向

琵琶湖のレジャー利用に伴う環境負荷低減のための施策

- プレジャーボートの航行規制の徹底
 - 1 航行規制水域の適切な設定
 - 2 増殖場および養殖場における水産動物の生育環境の保全
 - 3 水鳥の生息環境の保全
 - 4 レジャー利用者に係る良好な利用環境の確保
 - 5 利用環境の検討
 - 6 航行規制遵守の徹底
 - 7 改造艇等の航行禁止
 - 8 不要な空ぶかしの禁止
 - 9 指導監視体制の強化
- 環境対策型エンジンへの確実な転換
 - 1 従来型2サイクルエンジンの使用禁止の徹底
 - 2 適合証表示制度の徹底
 - 3 指定保管業者の協力による環境対策型エンジンへの確実な転換
- 外来魚のリリースの禁止等の徹底
 - 1 外来魚の防除の推進
 - 2 釣り人等への普及啓発
- ローカルルール等の推進
 - 1 地域の自主組織への支援
 - 2 利用者のマナーの向上
 - 3 ごみの投棄、放置対策

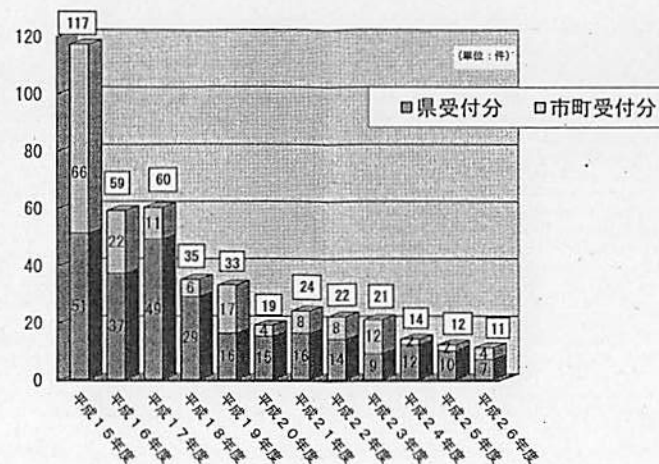
秩序ある適正なレジャー利用の促進のための施策

- 湖岸の適正利用の推進
 - 1 プレジャーボートの係留保管の適正化に関する条例等による規制
 - 2 湖岸施設の管理規程等による規制
 - 3 琵琶湖のヨシ群落の保全に関する条例等による規制
- 安全なレジャー活動の推進
 - 1 琵琶湖等水上安全条例等による規制
 - 2 迷惑駐車等の防止

施策の総合的な推進

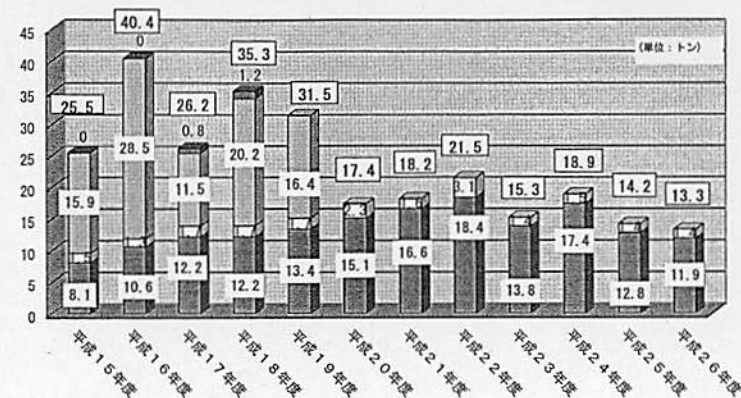
- 1 条例の見直し等
- 2 琵琶湖のレジャー利用と琵琶湖との望ましい関係構築に向けた検討
- 3 広報広聴活動の推進
- 4 調査研究の推進
- 5 施策の推進体制

フェリーボートの航行に関する苦情件数

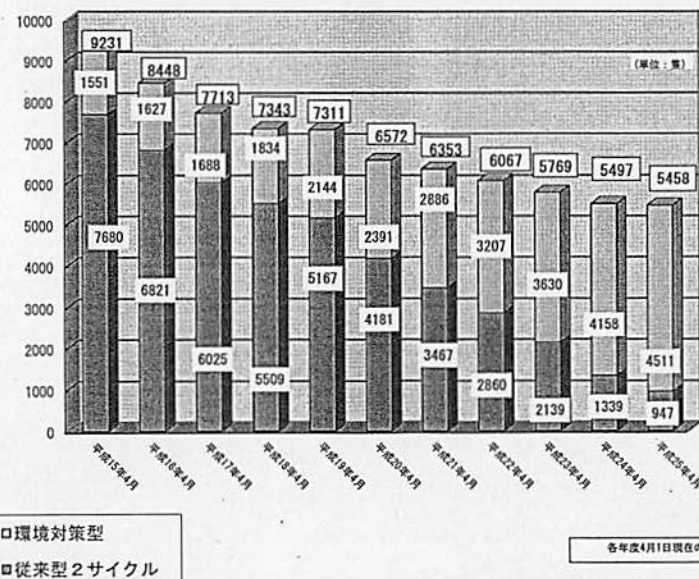


外来魚の回収量

■回収ボックス
 □回収いけす
 □ありがとう券等
 ■持込ステーション



県内小型船舶登録隻数とエンジン型式



夏季の主な箇所の水上オートバイ利用状況調査

